

令和6年度 岡崎市立矢作東小学校 部活動に係る活動方針

1 本校の現状

- ・部活動を楽しみにしている子供は多く、保護者の理解を得ながら活動をしている。
- ・4年生の1学期に部活動を見学し、2学期開始～キッズデイズ前までの仮入部を経て本入部する。
- ・希望者のみが参加するが、ほぼ全員が参加している。
- ・男子はソフトボール・バレーボール・バスケットボール・水泳・合唱・学芸部に入部できる。
- ・女子はソフトボール・バレーボール・水泳・合唱・学芸部に入部できる。

2 本校における課題

- ・希望する部活動に入部するため、子供の人数にばらつきがあり、学年によっては極端に少ない学年がある部や、多くの子供が試合に出られない部がある。
- ・キッズデイズに球技大会が行われるため、5年生のチーム作りや4年生の部活動見学・仮入部・本入部が2学期となっている。

3 具体的な活動方針

(1) 部活動運営について

- ・学校は、適切な部活動運営を組織的に行うため、指導・運営体制を整備する。
- ・顧問は、部活動の目的を理解し、ねらいに即した活動を行う。
- ・子供の事故防止及び安全管理、健康管理に十分留意し、発達段階に応じた活動計画を立てる。

(2) 活動量（休養日や活動時間等）について

ア. 平日

- ・活動日は週3日以内とし、活動時間は1日あたり50分以内とする。
- ・始業前は活動しない。
- ・学校や学年行事の準備、各学期末の業務遂行のために、顧問が指導にあたるのが難しい一定の期間は部活動を休みとする。
- ・最終下校時刻及び部活動を行わない期間
最終下校時間は16:40とし、それ以降は行わない。

(10月後半から1月は部活動なし、球技大会以降～10月前半、2月の部活動は、16:30まで)

イ. 休日（週休日及び祝日）

- ・第3土曜日（家庭の日）、日曜日、祝日、代休日は練習を行わない。
- ・ゴールデンウィークなどの連休が続く場合は、子供が家庭で過ごす時間を十分に確保できるよう、練習日を多く設けないようにする。
- ・活動時間は3時間以内とし、長時間（終日）練習はしない。
- ・週末（土曜日実施）の部活動は隔週で午前中に行うものとする。ただし、大会や試合で練習時間等が必要な場合は、日時を決め、予定表等でご家庭に連絡をする。

ウ. 長期休業中

- ・土日祝日は、原則活動をしない。
- ・平日においても、子供が家庭で過ごす時間を十分に確保できるよう、練習日を多く設けないようにする。
- ・活動時間は3時間以内とし、長時間(終日)練習はしない。

4 その他

(1)保護者との連携

- ・保護者からの理解を得るために、部活動の予定を確実に配付する。
- ・大会の試合の開始や終了時刻等を、その都度学校メールで知らせる。

(2)安全の確保と緊急時の対応

- ・熱中症を予防するため、WBGT値(熱中症指数)にも留意し、十分に水分や塩分が補給できる休憩時間を確保する。また、WBGT値が「嚴重警戒」を示した場合には、活動を中止する。
- ・落雷、台風などによる事故を避けるため、急激な天候の変化にも迅速に対応する。
- ・活動場所の施設、設備、道具について管理を適切に行うとともに、常にその現状を把握し、必要に応じて臨時の安全点検を実施するなどして事故防止に努める。
- ・緊急事態や不測の事態に対処できるように、顧問不在では活動を行わない。競技種目、活動内容によって、顧問の適切な人数や配置場所を確認しておく。
- ・事故やけがが発生したときは、子供の救急対応と安全確保を速やかに行い、管理職及び顧問によって事故原因を分析し、再発防止対策を早急に講ずる。

(3)健康管理(感染症を含む)への対策

- ・常に部員の健康状態を把握し、本人が体調不良の場合には、練習を休ませる。また、練習中の体調不良の場合には、本人の容態を確認し、病院への搬送・保護者へのお迎え要請等、丁寧に対応する。
- ・練習が子供にとって過重にならないよう、練習時間や方法等に十分配慮する。また、練習場所の活況整備(換気・季節による寒暖への対応等)に心がける。
- ・活動前後や途中の手洗いやうがい、水分補給や休憩を励行する。

(4)体罰・暴言の根絶

- ・体罰は、子供たちの心身に大きな影響を与え、顧問及び学校と子供及び保護者との信頼関係を損なう行為となる。そのことを十分に理解し、健全な部活動指導を進めていく。